

2020年度 事業計画



高松空港株式会社



成長目標と取組方針

15年後の将来像実現に向けた“**成長基盤形成期間**”の3年目として、成長目標の早期達成を目指し、旅客数増加に向けた受入環境の整備や利用者の利便性向上に取り組めます。



目標値

	2019年度 (実績見込)	2020年度
旅客数	213 万人	216 万人
国内	182 万人	185 万人
国際	31 万人	31 万人
取扱貨物量	0.6 万トン	0.6 万トン



主要財務項目

項目	2020年度 (単位:百万円)
営業収益	2,209
空港運営事業	870
ビル施設事業	1,330
営業費用※ (うち、減価償却費)	2,953 (699)
内 空港運営事業	1,321
内 ビル施設事業	1,284
営業利益(償却前)	▲44
営業利益	▲743
当期純利益	▲723

※運営権償却費を含む



成長目標の達成に向けた取組み

✈️ 旅客数・取扱貨物量の増加

エアラインマーケティング

- 国内線：北海道・東北等への新規路線誘致
- 国際線：東南アジア・中国への新規路線誘致
- 既存路線：機材大型化や増便につながる利用促進
就航先空港との利用促進キャンペーン
新規就航や増便等を促す新たな料金体系の導入
- パートナーシップ協定に基づく自治体と連携した路線誘致

安全・安心な空港運営

- 長期にわたって安全・安心を確保する実施体制の構築

✈️ 利用者の利便性向上

空港アクセスの強化

- 二次交通事業者と連携し、既存バス路線の利便性向上や利用促進を行い、四国・瀬戸内の主要都市・観光地へのアクセス手段の増強および認知向上を行う

直営売店の強化

- お客様のニーズに即した商品ラインナップの強化

観光プロモーション

- エリアプロモーション
東南アジア・中国における四国・瀬戸内のエリアプロモーション
- 受入態勢整備
高松空港を発着する二次交通を活用した四国・瀬戸内の観光コンテンツの開発とプロモーション
- 代表企業のアセットを活用した首都圏での観光プロモーション
- エアライン・就航先空港等とタイアップしたプロモーション

✈️ 設備投資計画

運営権施設への更新投資

投資総額 約0.7億円

<主な投資項目>

- 旅客ビルのカーブサイドの利便性向上

非運営権施設への整備投資

投資総額 約18.4億円

<主な投資項目>

- 旅客ビル施設に関する修繕・更新、増改修工事着手